

Press Release 報道関係者各位 株式会社**Kyash** 2023年4月26日

株式会社Kyash、情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) 認証を取得

株式会社Kyash(本社:東京都港区、代表取締役社長:鷹取 真一、以下Kyash)は、2023年3月、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)認証基準の国際規格「ISO/IEC27001:2013 (JIS Q 27001:2014)」を取得いたしました。



ISMS取得の背景

Kyashは2015年の創業以来、「新しいお金の文化を創る」をビジョンとして掲げ、ライフスタイルサービスとして人びとの暮らしの発展に貢献するサービスを目指してきました。

デジタルウォレットアプリKyashは、累計200万ダウンロードに達し、多くの方々に利用されています。

これまで当社ではPCI DSSやTRUSTeといった認証※1を取得し、情報セキュリティ向上に取り組んでまいりました。 2023年4月より解禁となった賃金のデジタル払い(給与のデジタル払い)への参入を見据え、セキュリティレベルのさらなる向上を目指し、ISMS認証を取得しました。

今後もユーザーの皆さまに安心して利用いただけるサービスを目指して、情報セキュリティマネジメントシステムの継続的な運用・ 改善に取り組み、より一層情報管理体制の強化に努めてまいります。 X1

PCI DSS認証: クレジットカード会員データを安全に取り扱う事を目的として策定された「クレジットカード業界のデータセキュリティ基準」準拠の状況を審査

TRUSTe認証: 事業者がOECD (経済協力開発機構)プライバシーガイドラインに基づいた個人情報の取扱いを実践している旨を公表したプライバシーステートメントの内容を審査

認証概要

認証番号:ICMS-SR0221

認証規格:ISO/IEC27001:2013 (JIS Q 27001:2014)

組織名:株式会社Kyash

適用範囲: Kyash アプリ及び法人送金サービスの企画・開発・運営における利用者の個人情報を取り扱う業務に関わる情報セ

キュリティマネジメント

初回登録日:2023年3月17日 有効期限:2026年3月16日

認証機関:国際マネジメントシステム認証機構株式会社

デジタルウォレットアプリ「Kyash」について(https://www.kyash.co/)

決済・送金・出金・あと払いができるデジタルウォレットアプリ「Kyash(キャッシュ)」は、

- ●アプリをダウンロードするだけで、誰でもすぐにVisaプリペイドカードを無料発行
- ●銀行口座・コンビニ・クレジットカードなどから事前に入金するから使いすぎる心配なし
- ●ネットショッピング、いつものコンビニやスーパーなどVisa加盟店で利用OK
- ●QUICPay+(Apple Pay/Google Pay)対応だから非接触決済が可能

【アプリ名称】Kyash(キャッシュ)

【アプリ配信】App Store / Google Play

【対応OS】iOS(iOS 14.0以上)/Android(Android 7.0以上)





株式会社Kyash

Kyashは、「価値移動のインフラを創る」をミッションに掲げるテクノロジーカンパニーです。デジタルウォレットアプリ「Kyash」の提供を通じて、多様な価値観や想いが自由に届けられる「新しいお金の文化」の創造を目指しています。

会社概要

【会社名】	株式会社Kyash(英文表記:Kyash Inc.)
【所在地】	〒107-0061 東京都港区北青山一丁目2番3号 青山ビル12階
【代表者】	代表取締役社長 鷹取 真一
【設立】	2015年1月23日
【資本金】	132億2,305万円(資本準備金含む)

【主要株主】	StepStone Group、Goodwater Capital、Greyhound Capital、Altos Ventures、Block、Partech、ジャフコグループ、SBIインベストメント、JPインベストメント、三井住友銀行、SMBCベンチャーキャピタル、三菱UFJキャピタル、三井住友海上キャピタル、AGキャピタル、新生企業投資、凸版印刷、SMBC日興証券、伊藤忠商事、電通イノベーションパートナーズ、みずほキャピタル等
【業務内容】	デジタルウォレットアプリ「Kyash」の運営
【登録免許】	前払式支払手段(第三者型)発行者 関東財務局長 第00698号 資金移動業者 関東財務局長 第00082号
[URL]	https://www.kyash.co/
	<u>本件に関する報道関係者からのお問い合わせ</u> 株式会社Kyash 広報担当(<u>pr@kyash.co</u>)